

へのご協力をお願い

(研究目的)

独立した冠動脈危険因子とされるLpaと実際の冠動脈プラークの量や質との関連について明らかにした報告はない。そこでリポプロテイン(a) (LPa)とCTで定量、定性した冠動脈プラークの関係を明らかにすることを研究目的とした。

(研究対象)

対象は2011年11月から2021年4月までに冠動脈疾患を疑われ冠動脈CTを施行された685

(研究期間)

2011年10月5日～2021年4月8日

(研究方法)

対象をLPaの高値群 (LPa \geq 30mg/dl) と低値群 (LPa $<$ 30mg/dl)の2群に分類し、実臨床で施行した冠動脈CTの解析により得られた冠動脈プラークとの関係を検討した後ろ向き観察研究。

(その他)

研究に際しては、個人情報保護の観点から氏名の匿名化がなされ、セキュリティのかかったデータベース上で管理されています。データベースは研究終了後速やかに破棄されます。

この件についてお問い合わせがある場合には、下記連絡先までお問い合わせください。

(問い合わせ先)

松江赤十字病院

<第一循環器内科>

石井 裕繁

電話番号 0852-24-2111 (代表)

対応時間 平日 8:20~16:50